

小野谷の新タイヤ積上げリフト

「EasyLift Good70-Li」

小野谷機工はこのほど、体力の消耗が激しいタイヤ積み上げ作業を省力化、快適にするタイヤ積み上げリフト「EasyLift Good70-Li」を新たにリチウムイオンバッテリーを搭載した「Good70-Li」を新発売した。1回の充電で1500本の積み上げが可能だ。
(木本)

この「EasyLift Good70-Li」シリーズは、保管・管理のためトラック・バス用のタイヤを積み上げる際、



「EasyLift Good70-Li」と三田村廣大さん

持ち上げる作業をリフトで自動化することで、作業者の腰痛、筋肉痛などを抑止し、軽労化に貢献するという

の三田村廣大さん。

『前身の「Good70」は、100Vの有線コード式のリフトでしたが、新商品の「Good70-Li」では、新しく開発した24Vのリチウムイオンバッテリーとし、コードレスタイプにしてあります。有線コード式ですと電源が必要になりますので、使用範囲にある程度制約が出てしまいます。また作業中もコードが多少邪魔になる場合があります。どこでも使えます。作業中も作業者の邪魔になることが無い、これが「Good70-Li」の特長です。』

充電は本体横のコンセントで行う。充電時間は約2時間、1回充電するだけで1500本のタイヤ積み上げ作業が可能とのこと。万一バッテリーが切れていたとしても、ほんの数分充電すれば数十本単位の作業ならすぐ可能になる。実に便利な機能である。また、充電回数も2000回可能だそう。

もう一つの特長が、同社が他の機器でも使用しているLuce(LED照明)を、オプション搭載できること。『長尺のLEDテープを使っており、倉庫が暗い場合でも周囲を明るく照らします。また、タイヤを持ち上げ作業の際もタイヤの隙間からテープのLEDが見えますので、どういう高さで作業しても確認しやすいです。このLuceは有線コード式の「Good70」にも付けることができる。』

実際の作業を見せてもらった。スリムで薄型のボディ、4輪キャスターが自在に動くので、狭い場所でも取り回しが楽だ。Luceの明るさも頼もしい。リフト能力は70キロ、危険作業防止のため、重量オーバーなら自動停止機能が働く。上昇スピードは毎秒315ミリと速さも十分。直流のモーターなので音も静かだ。作業者は積み上げたい高さまで上昇ボタンを押し、離

せば止まる。タイヤを倒しこむようにして、あとは手で位置を調整すればOK。下降ボタンは0.5秒の長押しで自動的に一番下まで下がるので、次のタイヤを取りに行く時間も短縮できる。この繰り返して8段積み作業を終了したが実に簡単で、大幅な省力化になっていることがわかった。

「EasyLift Good70-Li」軽労化で作業環境を改善したいショップにとって、強い味方になりそう。商品問い合わせは同社本社0778-22-124または営業所まで。



タイヤをリフトアップした状態